

富山市教育委員会会議録

令和3年8月定例会

- 1 日 時 令和3年8月25日(水曜日)
午後 1時30分 開会
午後 2時40分 閉会
- 2 場 所 Toyama Sakura ビル5階 大会議室
- 3 出席委員 教 育 長 宮 口 克 志
委 員 若 林 啓 介
委 員 藤 井 久 丈
委 員 尾 畑 納 子
委 員 高 田 健
- 4 説明のために出席した者
事務局長 金 山 靖
事務局理事(学校再編担当) 舟 崎 文 彦
事務局次長(総務・社会教育担当) 山 本 貴 俊
教育総務課長 石 黒 健 一
学校再編推進課長 関 谷 雄 一
学校施設課長 井 上 剛 秀
学校教育課長 竹 脇 孝 志
学校保健課長 宮 前 仁
生涯学習課長 高 橋 祐 子
教育センター所長 川 端 紀代美
大山教育行政センター所長 山 下 浩 一
民俗民芸村管理センター村長 澤 昌 芳
- 5 職務のため会議に出席した事務局職員
教育総務課主幹 大 島 聡
教育総務課長代理(管理係長) 余 川 毅
教育総務課主査 宮 森 知 佳
- 6 傍聴人数 1人

7 付議案件

(1) 議 案

- 議案第36号 令和3年9月市議会定例会に付議する令和3年度補正予算案に対する教育委員会の意見について
- 議案第37号 工事請負契約締結（奥田小学校校舎改築工事）に関する教育委員会の意見について
- 議案第38号 富山市大山堅穴住居跡展示館条例の廃止に関する教育委員会の意見について
- 議案第39号 令和2年度教育委員会事務管理執行状況点検評価報告書について

(2) 報告事項

- 報告事項23 令和2年度富山市一般会計継続費精算報告書について
- 報告事項24 新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る対応について
- 報告事項25 「子どもと学校、地域の未来を育むワークショップ」の開催結果について

(3) その他

- その他16 富山市大山歴史民俗資料館企画展「黒部源流の山と溪谷—その歴史と自然—」

8 会議の要旨

【開会】

- [教育長] 開会を宣言する。
本日は、委員全員が出席しているため、会議は成立している。

【前回会議録について】

- [教育長] 8月11日教育委員会臨時会会議録について意見等を求める。
- [各委員] (意見なし)
- [教育長] 意見なしのため、前回会議録は承認された。

【非公開案件について】

- [教育長] 議案第36号～38号、報告事項23は、9月市議会定例会に付議される案件であるが、議案説明会開催前である。よって、非公開としたいが、よろしいか。
- [各委員] 異議なし。
- [教育長] 承認を得られたので、議案第36号～38号、報告事項23については非公開とし、その他16の後に行うこととする。

【議案第39号】

- [教育長] 議案第39号について事務局から説明を求める。
- [教育総務課長] (議案第39号について説明)
- [教育長] ただ今の件について、質問等あるか。
- [高田委員] 「14歳の挑戦」は今年度も中止するのか。
- [学校教育課長] 富山市全体としては中止を決定している。それに伴い、富山市の公共事業等の紹介も行っていない。学校が独自に日数や職場数を限定して職場体験学習等を行ったり、地域の職業人を学校に招いて講座を設けたりはしている。
- [教育長] 採決を行う。議案第39号について、異議があるか。
- [各委員] 異議なし。
- [教育長] 異議なしと認める。よって議案第39号については原案どおり可決した。

【報告事項24】

- [教育長] 報告事項24について事務局から説明を求める。
- [教育総務課長] (報告事項24について説明)
- [教育長] ただ今の件について、質問等あるか。
- [若林委員] 当面の間とあるが、具体的な見直しは考えているか。
- [学校教育課長] 新型コロナウイルス感染症のまん延防止等重点措置が9月12日まで適用されるため、まずはそこまでを区切りとしている。しかし、依然として感染状況が非常に厳しい状態が続いているため、状況を注視し、学校の状況を把握しながら、必要に応じて対応を考えていかなければならない。

- [若林委員] どこかの段階で見直す予定はないということか。
- [学校教育課長] そのとおりである。
- [藤井委員] 教職員を対象としたワクチンを実施したことにより、教育の場は少し安心できたのではないか。現在、大抵の子どもが親からの家庭内感染で感染している。子どもからは感染しないイメージがあったが、デルタ株が蔓延してきており、子ども同士で感染し、子どもから親に感染する流れになりつつもある。子どもの場合重症化しにくい、発熱といった症状は出てきている。当初は子どもには感染せず、症状もないというイメージがあったが、概念が変わりつつある。これからは、親と話をしながら子どもにワクチンを打つか決めていかなければならない。私が心配しているのは、かかりつけ医に親と一緒に行かなければならないことと、ワクチンを打つ気がない子どもと打たせたい親でなかなか判断が決まらないことである。教職員においては、ワクチン接種の実施により少し安心しているが、これからは、子どもが集まっている教育現場での感染の広がり、その対応を考えなければならない。そのため、子どもたちが集まる新学期が心配である。
- [尾畑委員] 教職員の1回目のワクチン接種はほぼ完了しているということだが、希望者の接種がほぼ完了しているという意味か、それとも教職員全員の接種か。
- [教育総務課長] 医師会と富山西総合病院の協力で、すべての教職員を対象に接種の希望を調査し、教職員約3,000名中、希望者2,140名の接種が完了した。ほとんどの先生の1回目の接種が完了している。
- [尾畑委員] 接種を希望していない人もいるということだが、何名いるのか。
- [教育総務課長] 具体的な数字までは把握していない。
- [尾畑委員] 次々に変異株が出てきているため、従来の対応が通用しなくなる。全員にしっかりと接種を行うのは難しいかもしれないが、できることはしていかないといけない。管理職と一般職の先生ではどちらが優先で接種しているのか。
- [教育総務課長] 教職員向けの接種では年齢区分は設けず、打てるところから接種してもらっている。
- [尾畑委員] 部活動について、「原則」と書いてあるが、原則から外れるものは対外試合等のことを指すのか。
- [学校教育課長] 原則から外れるものとしては、いわゆる上位大会に向けた、シード権を決めるための強化交流や、どうしても行わなければならない試合のことである。学校で考え、対応している。

- [尾畑委員] 中止にならない対外試合は実施するということか。
- [学校教育課長] 実施しなければならない大会があると聞いている。
- [尾畑委員] 実施する場合、きちんと指導してほしい。
- [若林委員] 地域住民への学校施設の使用許可について、当面使用はできないと思うが、その対応についての通知はするのか。
- [学校教育課長] 夜間に学校の体育館を使用してもらうといった、地域の学校開放事業については、停止している。
- [若林委員] 学校にも利用の停止について連絡しているということか。
- [学校教育課長] 連絡している。
- [教育長] 配付している資料は保護者向けのものだが、教育委員会から学校長宛にも同様の通知を出している。三密を避けることやマスクの着用、手指消毒・手洗いの徹底、またグループ学習を避けること、机間指導を必要最小限にとどめること等、これまでの感染対策をより徹底するように学校には指示している。危機感を持って、しっかりと対策を取りながら新学期を迎えられるよう、厳しめの通知をしたところである。各学校においても、緊張感をもって準備を進めているところである。昨日、一昨日と感染者数が2桁となったとはいえ、まだ安心できる状況ではない。デルタ株の感染力の強さが報告されているため、検討会議の医師といった専門家に意見を伺いながら、今後も万全の対策をとっていきたい。
- [高田委員] 大人と同様に、ワクチン接種をしたくないという子どもが一定数いると思う。そういった子どもへ差別に繋がらないように配慮してほしい。
- [教育総務課長] 補足説明させていただく。社会教育施設の臨時休館については、子どもたちが夏季休暇中の自由研究で忙しい時期の実施だったと思う。子どもたちから専門家への相談対応については、電話にて行うということをホームページで案内するよう、科学博物館や郷土博物館等に指示している。
- [教育長] 例年、この時期は駆け込みで相談があり、多くの子どもたちが施設を利用し、学芸員のアドバイスを受けているようである。施設は休館になるが、電話で話を聞くことができるよう対応している。
- [尾畑委員] 今後、万が一、感染者数のピークが訪れた際には、パソコンを利用した家庭学習には対応できるのか。
- [学校教育課長] 先週の早い段階で、万が一臨時休校になった場合に対応するため、家庭での端末を用いた学習の準備をするよう、小学校長会長と中学校長会長を介して、各学校に依頼したところである。現状、前年度

当初の臨時休校の経緯から、概ねの学校で授業の動画をオンデマンド形式で配信することが可能であると認識している。ただ、オンライン授業に関しては、対応できる学校は多くはない状況である。

[尾畑委員]

この機会に少しずつ進めてほしい。

【報告事項 25】

[教育長]

報告事項 25 について事務局から説明を求める。

[学校再編推進課長]

(報告事項 25 について説明)

[教育長]

ただ今の件について、質問等あるか。

[若林委員]

子育て世代の参加者の割合が低い点、そもそもサンプル数が少ない点が気になる。小・中学生の親世代の年齢は30代後半から40代だと思うが、年齢がもっと上の方の参加割合が高い。あとは、「再編しなければならない」「再編しなくてもよい」という意見を伺う質問が見当たらないが、「再編しなければならない」という意識に関して質問しているアンケートはあるのか。

[学校再編推進課長]

参加者の年代の偏りは確かにある。学校や保育所に依頼したり、母親の団体等にワークショップの紹介と参加の依頼を行った。しかし実際は、どちらかという統合にあまり前向きではない方が積極的に参加されることが多かった。ただ、アンケートにもあるとおり、「様々な方の意見を聞くことができた」という点においては、参加されたすべての方が満足度を示していた。具体的に統合に賛成か、反対かという質問はしていない。

[若林委員]

ワークショップはとても良いと思う。今後も再編の課題については時間がかかると思うが、ぜひ前進できるように進めていってほしい。

[教育長]

このワークショップ開催の前提として、子どもと学校、地域の未来が関連して、「2050年には富山市の学校はどうなっているか」「どうあればよいのか」というテーマで、様々な意見をいただいたところである。昨年、無作為に抽出した市民5,000人を対象にしたアンケートの中で、8割を超える方から再編に賛成する意見を伺っている。そのため、ワークショップの趣旨は、賛成か反対かという点ではなく、将来どうあればよいのかをみんなで考えようという点である。

[尾畑委員]

ワークショップの雰囲気はどうだったのか。

[学校再編推進課長] ワークショップは、県外から来ていただいたファシリテーターの方に司会進行を依頼しており、軽音楽が流れる中、自由に発言をしていただき、和やかな雰囲気であった。立場を超えて自由に発言するという、ワールドカフェ方式で行った。相手の意見を絶対に否定しないということを前提に進行したこともあり、話し合いの雰囲気は非常に良いものであった。参加された方の中には、自分の思いを伝えたいという意思を強く持っていらっしゃる方もおり、その方の意見が大きく影響するということはあった。しかし、概ねの方に自由に発言していただくことができたと思う。

[尾畑委員] ファシリテーターの方の力で、2050年にはどういう街・学校になっているのかを想像しながら、いい雰囲気の中で実施できたということは、1つの取組み方としてはよかった。

【その他16】

[教育長] その他について事務局から説明を求める。

[大山教育行政センター所長] (その他16について説明)

[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。

[各委員] 質問等なし。

[教育長] 以上をもって公開案件に係る議事は終了したが、その他、質問等あるか。

[各委員] 質問等なし。

[教育長] 非公開案件に移る。傍聴、マスコミの方はご退席願う。

【議案第36号】※非公開案件（8月25日時点、議案説明会開催前）

[教育長] 議案第36号について事務局から説明を求める。

[教育総務課長外] (議案第36号について説明)

[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。

[藤井委員] 巨大空洞については初めてわかったことなのか。利用価値はあるのか。

- [生涯学習課長] この巨大空洞の存在自体は教育委員会では把握していなかった。もともと富山県には11か所の特殊地下壕の存在がわかっており、そのうち4か所は富山市内にある。そして、この4か所のうちの1か所がこの場所である。今まで、この空洞は8メートルという認識であった。しかし、これよりもさらに奥が存在することがわかった。この地下壕については戦前の遺構であり、学術的に価値があるとは思いますが、のり面工事を行う上で、地下壕の穴が開いたままだと、内部が崩壊する危険がある。現在、安全性を確認しながら埋蔵文化財センターに地下壕の調査を依頼している。その記録は残すが、空洞をエアミルクで埋めて安全性を確保したい。
- [藤井委員] これだけのお金をかけるのはどうなのかと思っただが、理解した。
- [尾畑委員] 新保なかよし認定こども園の幼保連携型認定こども園への移行に伴う予算についてだが、関係する部局と按分するのではなく、教育委員会で責任をもって用意するものなのか。
- [教育総務課長] 本来はこども家庭部が、こども家庭部の事業として、4月から執行すべきところである。しかし、4月から子どもたちを受け入れるためには、今年度内に予算執行し、必要な環境整備をする必要がある。そのため、予算の執行は教育委員会で行うものとなった。
- [高田委員] 箕牛人記念美術館の空調設備改修について、事業目的に、「新型コロナウイルス感染症の予防対策及び衛生管理の徹底を行うため」とあるが、通常の改修ではなく、この目的を加味した結果、金額が上がったということはあるのか。
- [民俗民芸村管理センター村長] 本来、感染症にかかりにくくすることが1番大切である。本件はファンコイルそのものが機能していないこともあり、まずは空気の循環をうまく促すことが大切であると考えている。本来あるべき機能を取り戻すことによって感染症対策にも繋がると考えている。
- [高田委員] 特別、対策のための改修ではなく、普通の空調の改修という認識でよろしいか。
- [民俗民芸村管理センター村長] 改修することによって、感染症対策にもなると考えている。
- [藤井委員] このような新型コロナウイルス感染症の予防のための設備の改修について、国はどこまで補助しているのか。限度はあるのか。
- [金山事務局長] 国で新型コロナウイルス感染症対策の交付金制度があり、枠があれば活用することができる。今回、その配分がまだあるということで、活用するものである。
- [藤井委員] 学校の空調も、この際に変えるといった話はないのか。本来であれば教育の場で使うことができればよいのだが。
- [教育長] 学校のエアコンについては昨年度整備したばかりであるため、交換の必要がない。
- [若林委員] スクールバスを運行することは手続き上大変なのか。富山国際大

学のバスも走っているが、スクールバスの横を通る際は、最徐行しなければならない等、道路交通法上厳しいはずだが、あまり守られていないことも多いのではないか。そのため、試験運行の際に、スクールバスに慣れていない人がどのような反応をとるのか注意しておく必要がある。海外では非常に厳しく法律で規制されていて、生徒乗降中のスクールバスの追い越しを禁止したり、中央分離帯がない場所では反対車線の車も止まる必要があったりする。このように、海外では子どもがスクールバスに乗り降りするために道路を渡るということも想定し、対応されているが、日本ではその認識が甘い。試験運行をするのであればその点にも配慮していただきたい。

[学校教育課長]

お盆の前に、八尾地区のコミュニティバスを利用したスクールバスの運行状況を視察してきた。そのバスには黄色い大きな正三角形で「スクールバス」と書かれたマークが貼られていた。このような目印があれば、他のドライバーはスクールバスを認識することができ、乗り降りに際しては速度低下の配慮等がなされると期待される。今後の試験運行について重要なのは、子どもたちを乗せた状態で、乗り降りの安全性を確保したり、地域の道路状況に合わせた速度制限等を把握することであると考えている。担当業者にもしっかりと注意を促したい。

[教育長]

水橋地区では、子どもたちは従来のように上条小学校に一旦集まって、そこからバスに乗って新しい三成小学校へ行くことになる。新たにバスが運行されるということで、地域の方々にも、子どもたちの安全確保の観点から意識啓発を行ってもらえるよう、自治振興会へ働きかける必要がある。しかし、地域の皆さんにはそのような認識があっても、通勤でその地域を通るだけの方もいる。バスがスクールバスであることがわかるように、目に見える形で表示し、お互いの安全確保のために、然るべき団体等にも働きかけていきたい。

[教育長]

採決を行う。議案第36号について、異議があるか。

[各委員]

異議なし。

[教育長]

異議なしと認める。よって議案第36号については意見なしとする。

【議案第37号】※非公開案件（8月25日時点、議案説明会開催前）

[教育長]

議案第37号について事務局から説明を求める。

[学校施設課長]

（議案第37号について説明）

[教育長]

ただ今の件について、質問等あるか。

[各委員] 質問等なし。
[教育長] 採決を行う。議案第37号について、異議があるか。
[各委員] 異議なし。
[教育長] 異議なしと認める。よって議案第37号については意見なしとする。

【議案第38号】※非公開案件（8月25日時点、議案説明会開催前）

[教育長] 議案第38号について事務局から説明を求める。
[大山教育行政センター所長] （議案第38号について説明）
[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。
[各委員] 質問等なし。
[教育長] 採決を行う。議案第38号について、異議があるか。
[各委員] 異議なし。
[教育長] 異議なしと認める。よって議案第38号については意見なしとする。

【報告事項23】※非公開案件（8月25日時点、議案説明会開催前）

[教育長] 報告事項23について事務局から説明を求める。
[学校施設課長外] （報告事項23について説明）
[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。
[各委員] 質問等なし。

[教育長] 以上をもって本日の議事は終了したが、その他、質問等あるか。
[各委員] 質問等なし。

【閉会】

[教育長] 閉会を宣言する。